② 持続可能なカカオ豆生産に向けて

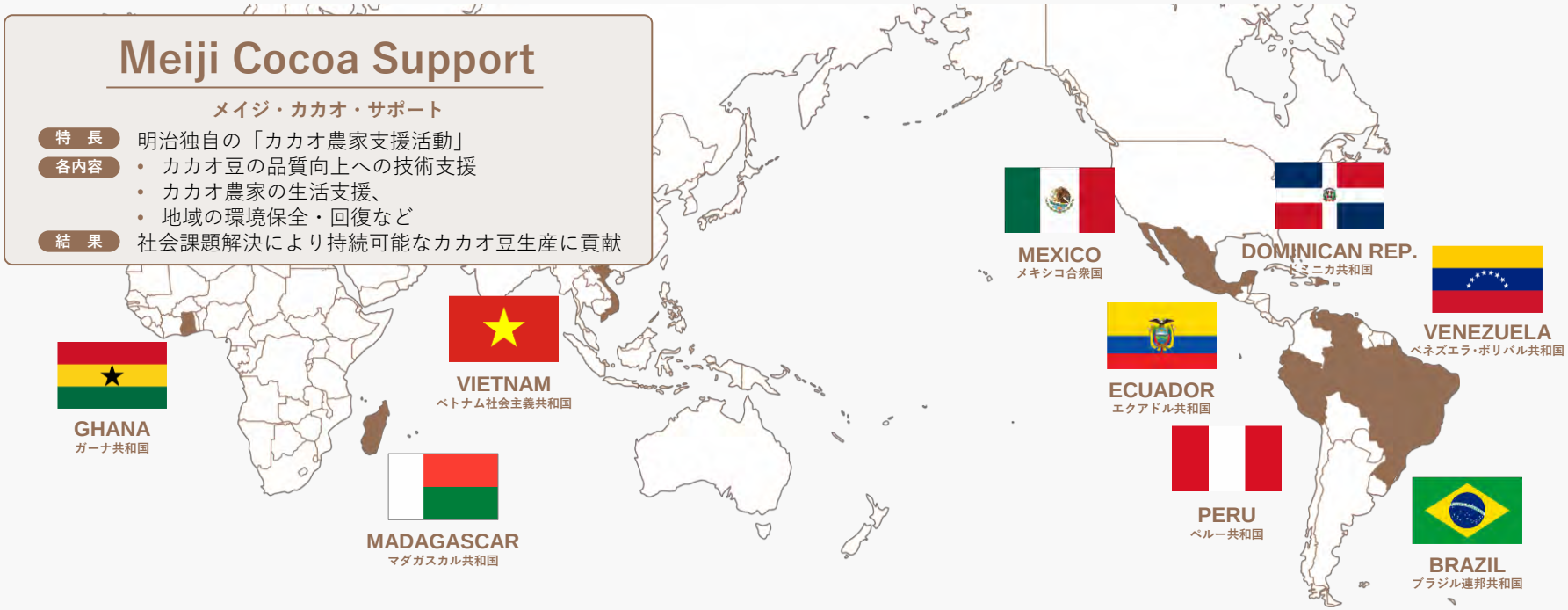
外部パートナーと連携しながら、**明治独自のカカオ農家支援活動を推進**。

© Meiji Holdings Co., Ltd. All rights reserved.

③ 持続可能なカカオ豆生産に向けて

健康にアイデアを meiji

2006年より「メイジ・カカオ・サポート」世界9カ国で展開



© Meiji Holdings Co., Ltd. All rights reserved.

③ 持続可能なカカオ豆生産に向けて

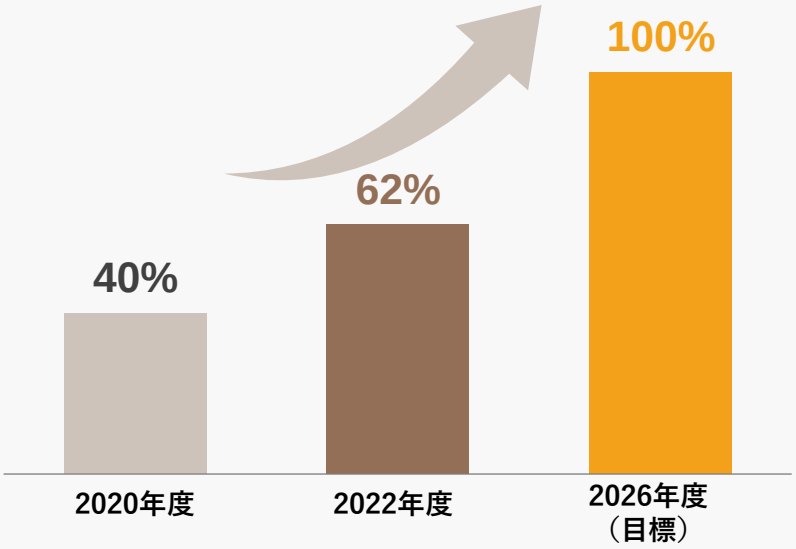
健康にアイデアを meiji

明治サステナブルカカオ豆調達比率2026年度100%を目指す

明治サステナブルカカオ豆とは…

メイジ・カカオ・サポートを通じ、農家支援を実施した地域で生産されたカカオ豆

〔明治サステナブルカカオ豆調達比率推移〕



© Meiji Holdings Co., Ltd. All rights reserved.

④ 児童労働撤廃への取り組み

健康にアイデアを meiji

カカオ産地の一部では、子どもたちが学校に行けずに長時間労働を強いられたり、身体的な危険にさらされたりしています。教育の機会が奪われることで、将来十分な収入を得られる仕事に就く可能性まで狭めてしまう。

カカオ産地で暮らす子どもたちの、健やかな未来を育むために、明治は、現地のパートナーや地域社会と協力しながら、**児童労働撤廃**に向けて活動しています。

目標

すべての調達先において児童労働監視改善システム（CLMRS）もしくは同等のシステムを導入し、児童労働ゼロを目指します。

2026年度までにガーナ ▶ 2030年度までにその他の調達先

児童労働監視改善システム（CLMRS）

調査員が各農家や農園へ足を運び、家族構成などを確認し、啓発活動によって児童労働の認識を高め、児童労働を特定し、改善支援およびフォローアップを継続的に行うことで、児童労働の撤廃に取り組んでいます。

CLMRS導入農家数	3,629軒		
		児童労働と特定された数	20人
		そのうち是正過程にある数	15人
		そのうち是正済の数	5人

（対象期間：2021年10月～2022年9月）

© Meiji Holdings Co., Ltd. All rights reserved.

④ 児童労働撲滅への取り組み

健康にアイデアを meiji

カカオ生産地での児童労働・強制労働撲滅を目指すNPO「ICI」に、日本企業初の加盟

西アフリカのカカオ栽培における児童労働・強制労働撲滅を目的として、2002年、国際的なチョコレートメーカーや多様な国際機関によってNPO「International Cocoa Initiative(ICI)」が設立

International COCOA Initiative

カカオ生産国として第1位、第2位であるコートジボワール、ガーナでは、18歳未満の児童労働者は156万人に上るとされています。
ICIの活動により、2015年から2020年の間に支援コミュニティでは児童労働が20%削減され、監視システムで特定されたリスクのある子どもたちの危険な児童労働が50%削減されました。

明治は、2021年10月に日本企業として初めて加盟し、その活動に貢献しています。

© Meiji Holdings Co., Ltd. All rights reserved.

④ 児童労働撲滅への取り組み

健康にアイデアを
meiji

「国際協力機構(JICA)」と協働し、カカオ産地での児童労働撤廃に向けたアクションをさらに推進。

■農家の貧困や森林減少、児童労働などカカオ産業の抱える社会課題の解決に向け、2020年1月、JICAが「開発途上国におけるサステイナブル・カカオ・プラットフォーム」を設立。

■明治ホールディングス（株）は2022年9月に本プラットフォームへ登録。児童労働の撤廃を目指してそれぞれの立場から期待される具体的な行動を示した「児童労働の撤廃に向けたセクター別アクション」（2022年9月発表）にも参画し、業界団体、製菓企業、商社、コンサルティング会社、NGOなどと協働することで、カカオ産業における児童労働撤廃に向けた取り組みの加速および拡大を推進しています。

© Meiji Holdings Co., Ltd. All rights reserved.